

このマップは、水害時に気をつける点や取るべき行動について、町ごとにまとめたマップです。
よく目にするところに貼り、普段から家族や友人等と話し合しましょう

五反八組の課題等

- 五反八組全域は昭和18年と昭和34年組に冠水している。
- 五反八組の全世帯の人は、早めに吉良町公民館へ避難。

避難時の注意事項

- ① 我が家の人・物・金の安全、安心確認と持ち出し。
- ② 班の人達に声かけ、行先を伝え合う。
- ③ 単独行動せず2人以上の集団で。
- ④ 足の不自由な人の手助けを。

- ① 浸水してからの避難は危険
- ② 避難するときは、非常持ち出し袋や、保存食、毛布などを持って

作成：NPO 法人 愛知レスキュー
協力：荻東町内会、荻東自主防災組織連絡会、荻東女性の会、西尾市吉良消防団第2分団、荻東子ども会、吉良町婦人消防クラブ

降雨量・河川水位・潮位の情報は、愛知県のホームページ「愛知県 川の防災情報」から

堤防決壊時には、荻原小学校へ

車で避難するときには
・安全第一
・相互協力で
・マナー厳守

- 避難所 (緑の円)
- 一時避難所 (白の円)
- 水に浸かりやすい場所 (矢印は浸水の広がる方向)
- 水が流れ込む方向 (青の矢印)
- マンホールや段差 (赤のX)
- フタの開いた側溝 (赤の波線)
- 水が溢れてきそうな箇所 (赤の三角)
- 避難路 (緑の矢印)
- 堤防決壊後の避難路 (緑の点線)
- 標高(メートル) 5.0
- ポンプ場 (黒の四角)
- 水が最初にたまる場所 (黄色の三角)
- 自主防災会本部 (赤のピン)
- その他危険箇所 (赤の四角)

地下通路:
洪水時は通らない

矢崎川の水位に注意

荻原ポンプ場(自動運転)
・運転中は、屋上のフライト点灯
・矢崎川水位が上昇すると排水されない